田原地区（市街地）内水ハザードマップ

・このハザードマップは、水防法の規定に基づく想定最大規模降雨（1時間雨量147mm）が降った場合に浸水が想定される範囲やその深さを表したものです。洪水（河川の破堤または越水）による氾濫等を考慮していませんので、この図に示されていない場所でも浸水する可能性があり、浸水深も深くなる場合がありますので注意してください。また、雨の降り方によっても回様です。

・このシミュレーションは、下水道等の排水施設は一定の排水能力があるものとみなし、地形の高低差などから浸水が想定される範囲やその深さを求めたものです。

避難行動

被災前後の移動の注意点（やむなく浸水の中を歩かなければならないとき）

・長い棒を杖にして、安全確認をしながら歩きましょう。
・傘は使わず、雨合羽を着用する。
・軍手（手袋）を着用する。
・非常持出品はリュックサックに入れて背負う。
・ひもでしっかり締められる運動靴をはきましょう。裸足や長靴は危険です。

氾濫によるおよは汚水が混ざっているのでくれぐれにさわらないようにしましょう。

水深が浅い場所でも流れが速い場合は、非常に危険です。無理をせず救助を待ちましょう。

深い浸水の場合マンホールに気付かず、吸い込まれてしまう場合があります。田畑への転落も注意が必要です。

歩ける深さの目安は大人で50cmまでです。それ以上は救助を待ちましょう。

高齢者や身体の不自由な人などは背負って避難しましょう。

幼児は浮き袋やベビーバスなどが便利です。

水面下には、側溝や障害物などもあり危険です。

切れた電線など、危険な場所には近寄らないようにしましょう。

内水氾濫について

発生の仕方

豪雨時に大雨を大きな河川へ流す排水が追いつかず、小さな川やマンホール、側溝から水があふれだします。

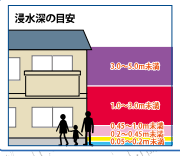
事例

・2023年6月の大雨による内水氾濫により床上浸水12戸、床下浸水が37戸が発生しました。

特徴・予測

・短時間の局地的な大雨でも発生し、突如として湧いてくる。
・事前の予測が困難であり、警報等が発表されていなくても発生する場合がある。

浸水深の目安



浸水深

- 3.0～5.0m 未満
- 1.0～3.0m 未満
- 0.45～1.0m 未満
- 0.2～0.45m 未満
- 0.05～0.2m 未満

土砂災害

がけ崩れ（急傾斜地の崩壊）

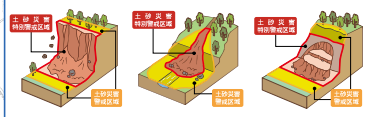
地中にしみ込んだ水分により、急な斜面が突然崩れ落ちる現象です。突然起きるため、家の付近で起きると逃げ遅れる人も多く、死者の割合も高くなります。

土石流

長雨や集中豪雨などによって、山や川の石と砂が水と一体となって一気に下流へ押し流される現象です。

地すべり

大雨や長雨等により雨水が地面にしみこみ、水のカによって持ち上げられた地面が広い範囲にわたりゆっくりと動きだすものをいいます。

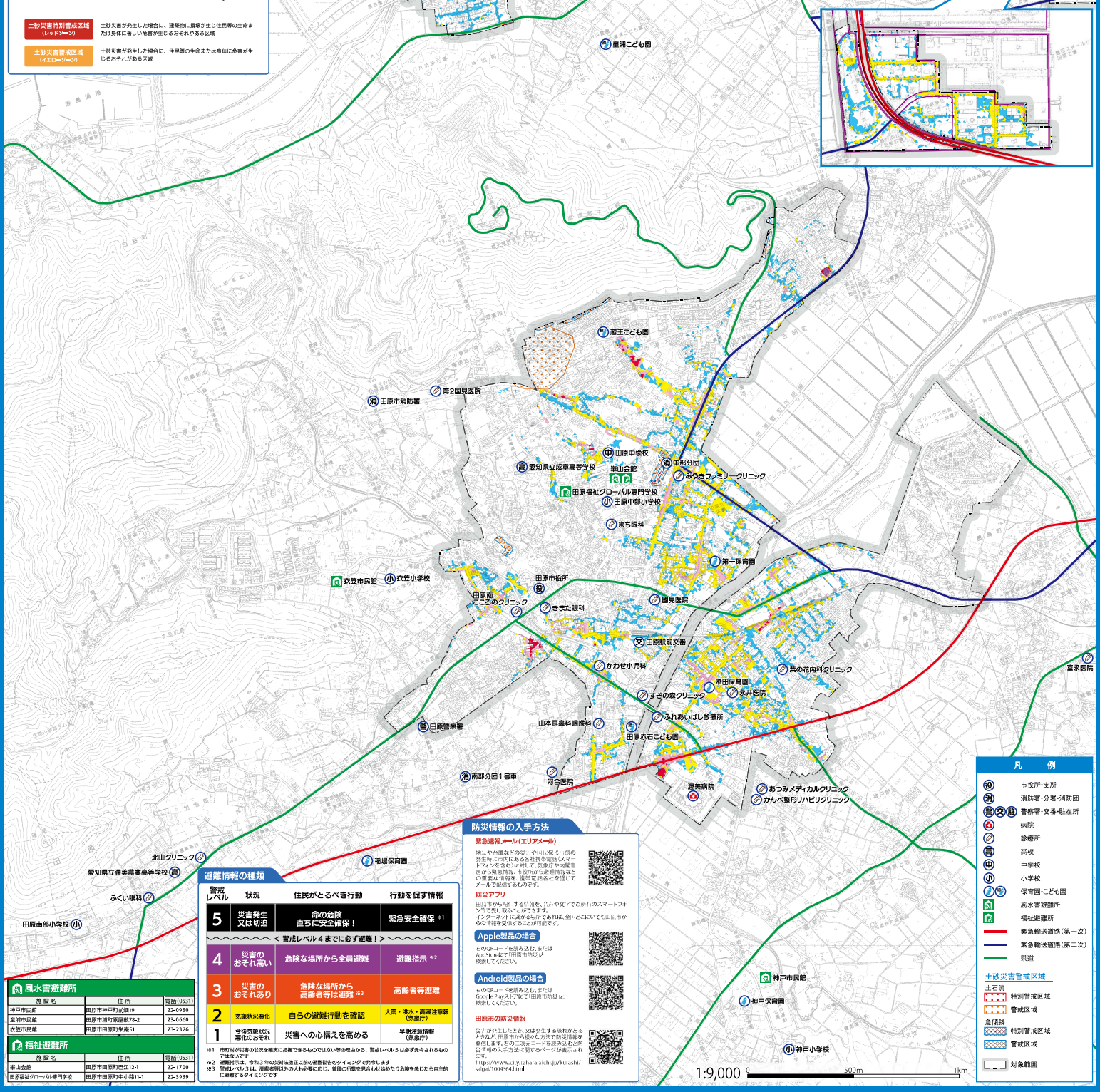


土砂災害特別警戒区域（レッドゾーン）

土砂災害が発生した場合に、建築物に損壊が生じ住民等の生命または身体に著しい危害が生じるおそれがある区域

土砂災害警戒区域（イエローゾーン）

土砂災害が発生した場合に、住民等の生命または身体に危害が生じるおそれがある区域



凡例

- 市役所・支所
- 消防署・分署・消防団
- 警察署・交番・駐在所
- 病院
- 診療所
- 高校
- 中学校
- 小学校
- 保育園・こども園
- 風水害避難所
- 福祉避難所
- 緊急輸送道路（第一次）
- 緊急輸送道路（第二次）
- 県道

土砂災害警戒区域

土石流
- 特別警戒区域
- 警戒区域

急傾斜
- 特別警戒区域
- 警戒区域

- 対象範囲

防災情報の入手方法

緊急速報メール（エリアメール）

地震や台風などの災害や河川氾濫などの発生時に市内にあるお持ち携帯電話（スマートフォンを含む）に対して、気象庁や内閣官房から緊急情報、市役所から避難情報などの重要な情報を、携帯電話各社を通じてメールで配信するものです。

防災アプリ

田原市から配信する情報を、パソコンや文字でご所有のスマートフォンで受け取ることができます。
インターネットに繋がる所であれば、全国どこにいても田原市からの情報を受信することが可能です。

Apple製品の場合

右のQRコードを読み込む、またはApp Storeにて「田原市防災」と検索してください。

Android製品の場合

右のQRコードを読み込む、またはGoogle Playストアにて「田原市防災」と検索してください。

田原市の防災情報

災害が発生したとき、又は発生する恐れがあるときなど、田原市から様々な方法で防災情報を発信します。右のQRコードを読み込むと防災情報の入手方法に関するページが表示されます。
https://www.city.tahara.aichi.jp/kurashi/-saigai/1004364.html

避難情報の種類

警戒レベル	状況	住民がとるべき行動	行動を促す情報
5	災害発生又は切迫	命の危険 直ちに安全確保！	緊急安全確保 ※1
＜警戒レベル４までに必ず避難！＞			
4	災害のおそれ高い	危険な場所から全員避難	避難指示 ※2
3	災害のおそれあり	危険な場所から高齢者等は避難 ※3	高齢者等避難
2	気象状況悪化	自らの避難行動を確認	大雨・洪水・高潮注意報（気象庁）
1	今後気象状況悪化のおそれ	災害への心構えを高める	早期注意情報（気象庁）

※1　市町村が災害の状況を確実に把握できるものではない等の理由から、警戒レベル５は必ず発令されるものではないです
※2　避難指示は、令和３年の災対法改正以前の避難勧告のタイミングで発令します
※3　警戒レベル３は、高齢者等以外の人も必要に応じ、避難の行動を見合わせ始めたり危険を感じたら自主的に避難するタイミングです

風水害避難所

施設名	住所	電話（0531）
神戸市区館	田原市神戸町前畑19	22-0980
童浦市民館	田原市浦町原屋敷78-2	23-0660
衣笠市民館	田原市田原町栄東51	23-2326

福祉避難所

施設名	住所	電話（0531）
華山会館	田原市田原町巴江12-1	22-1700
田原福祉グローバル専門学校	田原市田原町中小路11-1	22-3939